

関係人口創出・拡大のための  
中間支援組織の提案型モデル事業  
成果報告会発表用

## 地域の価値交換による関係人口創出に向けて ～トツパンの取組み事例 & 関連サービス～

2021年2月24日

情報コミュニケーション事業本部  
ソーシャルイノベーション事業部

# 本日本話する内容

1. 会社紹介
2. 長野県飯綱町での地方創生事業の取組み
3. 地方創生の取組みからのサービス開発

# 1. 会社紹介

# 会社概要

## 事業概況

所在地	(本店) 東京都台東区台東1丁目5番1号 〒110-8560 (本社事務所) 東京都千代田区神田和泉町1番地 〒101-0024		
代表者	代表取締役社長 麿 秀晴	資本金	104,986 (百万円)
創業	明治33年 (1900年)	従業員数	連結51,712名 (2019年3月末現在)

## 主な国内生産拠点

### 株式会社トッパン コミュニケーションプロダクツ

札幌工場\* / 仙台工場\* / 嵐山工場\* /  
坂戸工場\* / 朝霞証券工場\* / 朝霞工場\*  
\* / 川口工場\* / 板橋工場\* / 名古屋工場\*  
\* / 滝野証券工場\* / 滝野工場\* / 福岡工場\* / 羽村情報センター\*

### 株式会社トッパン パッケージプロダクツ

千歳工場\* / 仙台工場\* / 群馬センター工場\*  
\* / 相模原工場\* / 深谷工場\* / 幸手工場\*  
\* / 三ヶ日工場\* / 松阪工場\* / 滝野工場\*  
\* / 福崎工場\* / 福岡工場\* / 玉名工場\*

### 株式会社トッパン エレクトロニクスプロダクツ

新潟工場\* / 朝霞工場\* / 滋賀工場\* /  
三重工場 (亀山\* / 久居\*) / 高知工場\*  
\* / 熊本工場\*  
ほか

\*印はISO14001 取得工場

# 会社概要

## 所在地一覧

- **本社**  
東京都千代田区神田和泉町1  
〒101-0024
- **総合研究所**  
埼玉県北葛飾郡杉戸町高野台南4-2-3  
〒345-8508
- **情報コミュニケーション事業本部**  
東京都文京区水道1-3-3 〒112-8531  
営業所：千葉 横浜
- **生活・産業事業本部**  
東京都台東区台東1-5-1 〒110-8560
- **エレクトロニクス事業本部**  
東京都港区芝浦3-19-26 〒108-8539  
営業所：京都 西日本
- **西日本事業本部**  
大阪府大阪市北区中之島2-3-18  
〒530-0005
- **関西事業部**  
大阪府大阪市北区中之島2-3-18  
〒530-0005  
営業所：北陸 京都 神姫 滋賀
- **九州事業部**  
福岡県福岡市中央区薬院1-17-28  
〒810-0022  
営業所：北九州 佐賀 長崎 熊本  
大分 宮崎 鹿児島 沖縄
- **中四国事業部**  
広島県広島市安佐南区祇園3-26-30  
〒731-0138  
営業所：福山 松江 岡山 山口  
高松 松山 高知
- **中部事業部**  
愛知県名古屋市西区野南町19  
〒452-0847  
営業所：静岡 浜松 長野 松本
- **東日本事業本部**  
宮城県仙台市泉区明通3-30  
〒981-3296
- **東日本事業部**  
宮城県仙台市泉区明通3-30 〒981-3296  
営業所：青森 盛岡 秋田 山形 郡山 新潟  
水戸 宇都宮 高崎 大宮
- **北海道事業部**  
北海道札幌市西区二十四軒4条1-1-30  
〒063-8555  
営業所：道東 函館

# トッパングループの概要

## トッパングループ各社の強みを結集

トッパングループは国内に約200社、海外に約140拠点を展開。各社独自の競争力を発揮するとともに、所有する経営資源の有効活用と強みを活かした連携で、さまざまなソリューションを提供していきます。海外においては、「欧州・米州・中国・東南アジア」4極の事業体制を構築し、グローバルビジネスのさらなる拡大を目指しています。

連結売上高 (2019年3月期)

1兆4,647億円

連結営業利益 (2019年3月期)

457億円

連結従業員数 (2019年3月末現在)

51,712名

グループ社数 (2019年3月末現在)

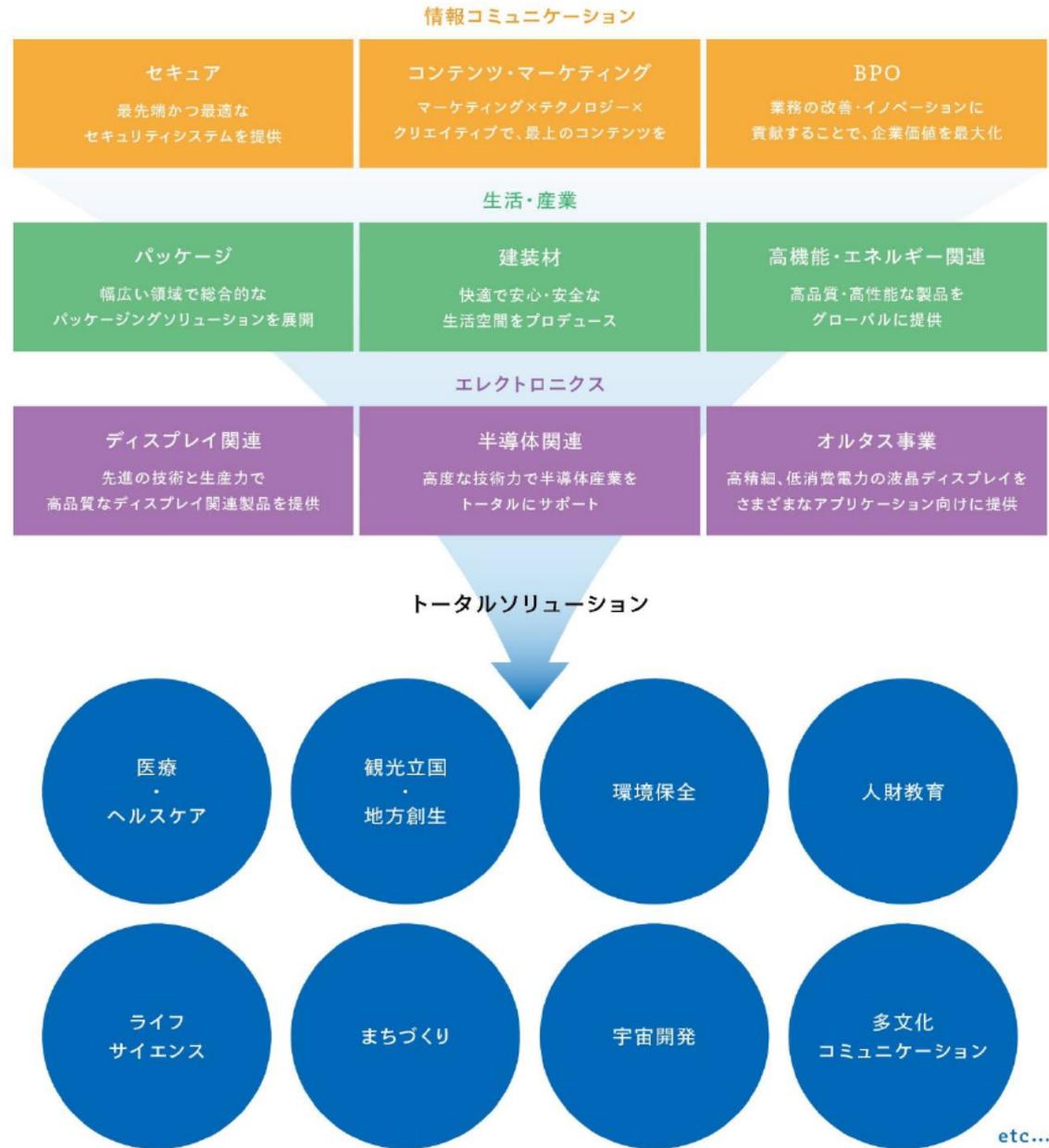
191社

グループ特許公開件数 (2018年度) ※持分法適用会社を含まず

1,246件

# 事業領域

トッパンの事業分野は「情報コミュニケーション」「生活・産業」「エレクトロニクス」の3つに分けられます。トッパンの強みである「印刷テクノロジー」をベースに、それぞれの事業分野は発展、多角化してきました。多様な課題への対応が求められる現代において、3事業分野のコラボレーションによるトータルソリューションを提供することで、多くのお客さまや社会の課題解決を行っていきます。

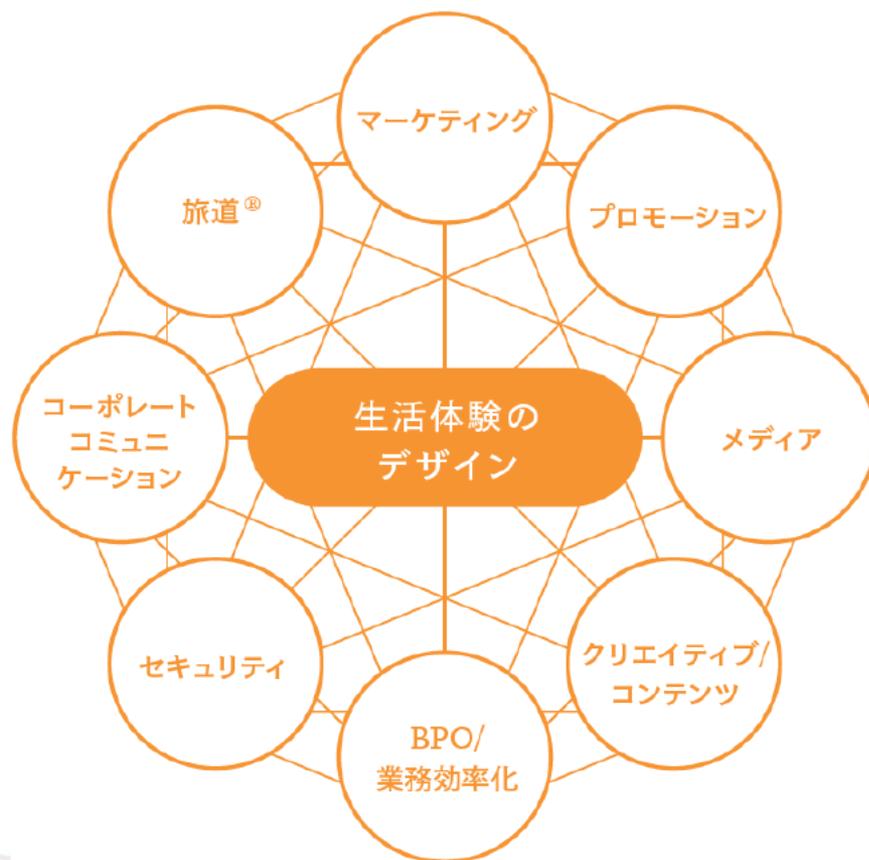


## 次世代型コミュニケーションモデルを「生活体験のデザイン」で創造する



高速で変化する情報環境のなかで、コミュニケーションの形を常にアップデートすることが必要です。私たちは、こうした課題をマーケティング、クリエイティブ、セキュリティなど多彩な知見を組み合わせたトータルソリューションによる「生活体験のデザイン」で解決。私たちの持つリソースやノウハウを活用した新しい情報コミュニケーション構造の構築により、お客様のデジタルトランスフォーメーションを支援していきます。

## Experience Design Company



# ソーシャルイノベーション

政府・自治体・インフラ企業などを顧客に、  
社会課題起点でのソリューションやサービスを提供

TOPPAN  
SOCIAL  
INNOVATION

ビジョン

ビジネスフィールド

事例紹介

ニュース・トピックス

SOCIAL INNOVATION NEWS

TOPPAN

TOPPAN  
SOCIAL  
INNOVATION

トッパンが目指す共創イノベーション

知の結集と連携により、  
共創イノベーションを加速。

産官学連携により、多様な知を結集させ、  
共創イノベーションを加速させていきます。

持続可能な未来社会の実現に向け、  
情報を発信します。

SCROLL DOWN

トッパン ソーシャルイノベーション WEBサイト

<https://www.toppan.co.jp/biz/social/>



CONTACT

## **2. 飯綱町での地方創生事業の取組み** **～しごとの創業・交流拠点整備事業～**

# 長野県 飯綱町

人口1万人規模の町。地方都市が抱える課題（高齢化・少子化・過疎化など）を多く抱える。町内の産業は、農業が中心。主な農産物は、リンゴが有名で、全国のリンゴ出荷量のおよそ1.28%を出荷している。



- 【人口】 10,826人（2021年1月末現在）
- 【農作物】 ・リンゴ ・米 ・ブドウ ・モモ ・ナシ ・レタス ・キャベツ
- 【観光】 ・丹霞郷 ・地蔵久保のオオヤマザクラ ・袖之山のシダレザクラ ・飯綱高原
- 【その他】 ・サンクゼール ・NPO法人 大地（幼児教育）

# 地方と都市をつなぎ 互いの課題を解決する

地方都市では、地域の高齢化が進み、  
仕事・働き先がないため、労働力人口の都市への流出が止まらない。  
子供もいなくなり、いつか消滅するかもしれない。

一方都市では、女性の社会進出の推進により、  
働く子育て世代は、「子供の保育」の問題を抱える。  
長期休みには子供だけで留守番をさせる家庭が約50%に達している。

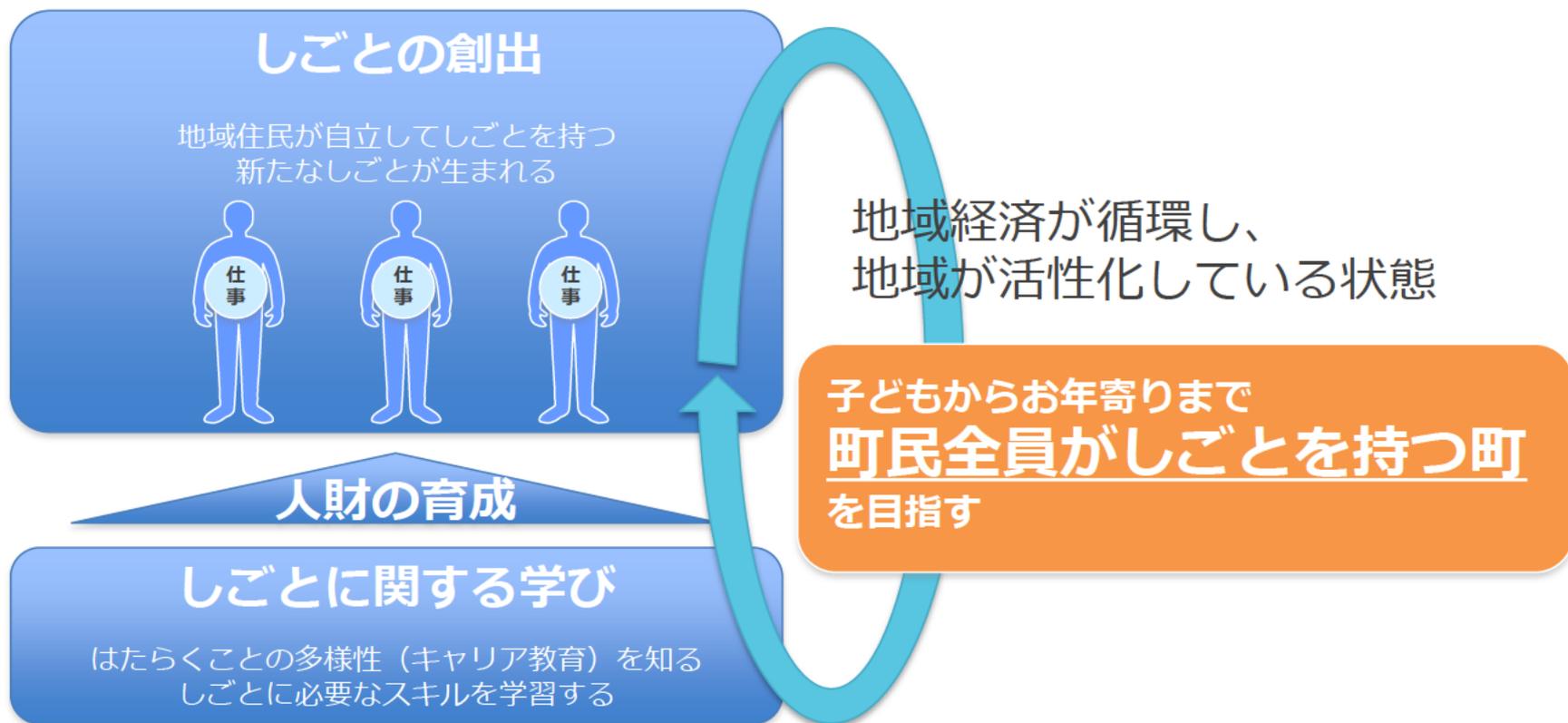
**地方と都市は、対峙した課題を抱えている。**

**地方と都市をつなぐことで、お互い補完し合い、  
課題を解決できるのではないか？**



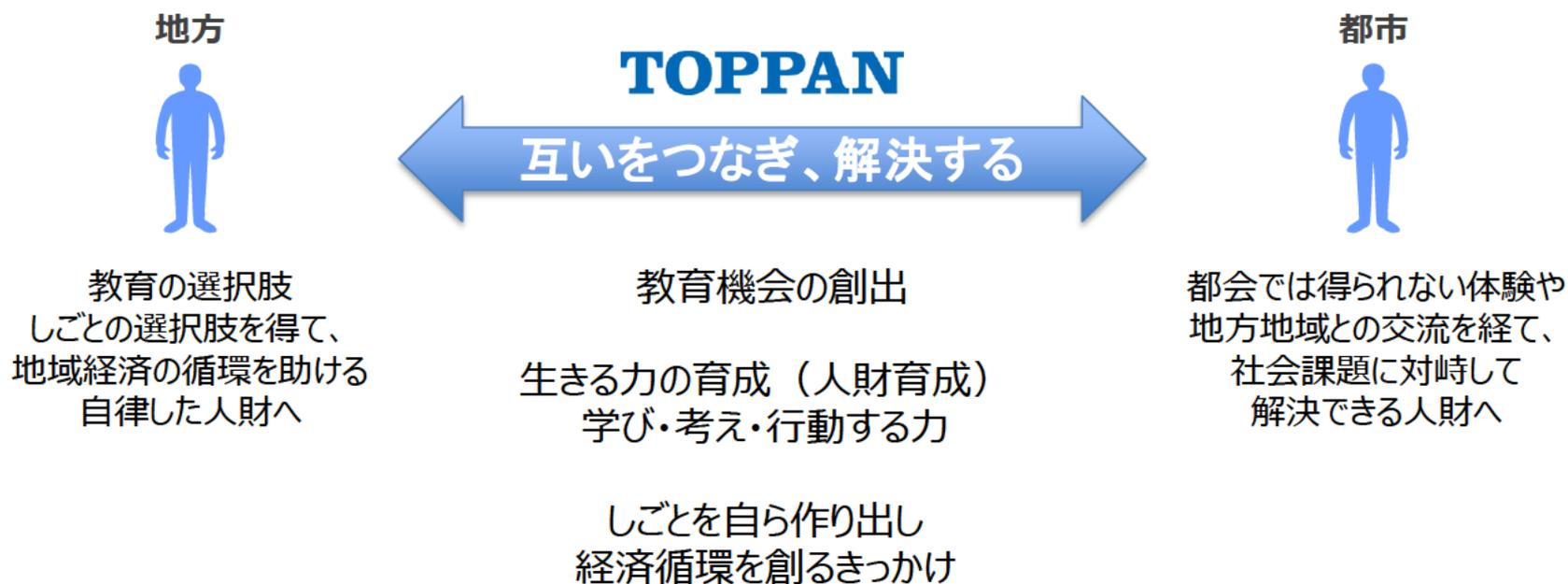
# 地域住民が地域に誇りを持ち、 継続して地域経済が循環している

地域の子どもから大人まで、「しごとに関する学び（多様性・スキル）を得る」  
「自らしごとを創り出す」ことが人財の育成や活性化につながると考えます。



# こどもたちが、地域格差なく 職業の選択肢を自分で創れる未来社会

教育やしごとの多様性・選択肢を知り・人財育成ができる未来社会を描き、  
地方都市においても、21世紀型能力をはぐくむ教育機会の創出を目指します。



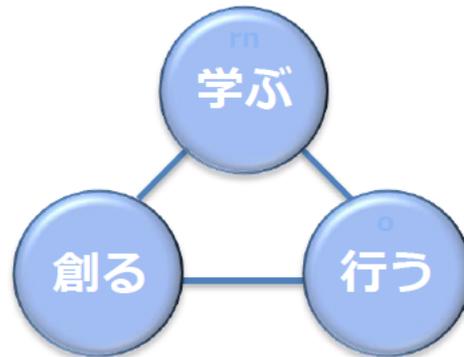
# 事業コンセプト

これからは、職業の選択肢を自分で創る時代

ITでは代替できない複雑でクリエイティビティの高い職能を育み、  
個々人の実力、能力、やる気を引き出し、  
自らの価値を創り出すことが必要になる

自らの価値を創り高めたい人が集まる**集積地**

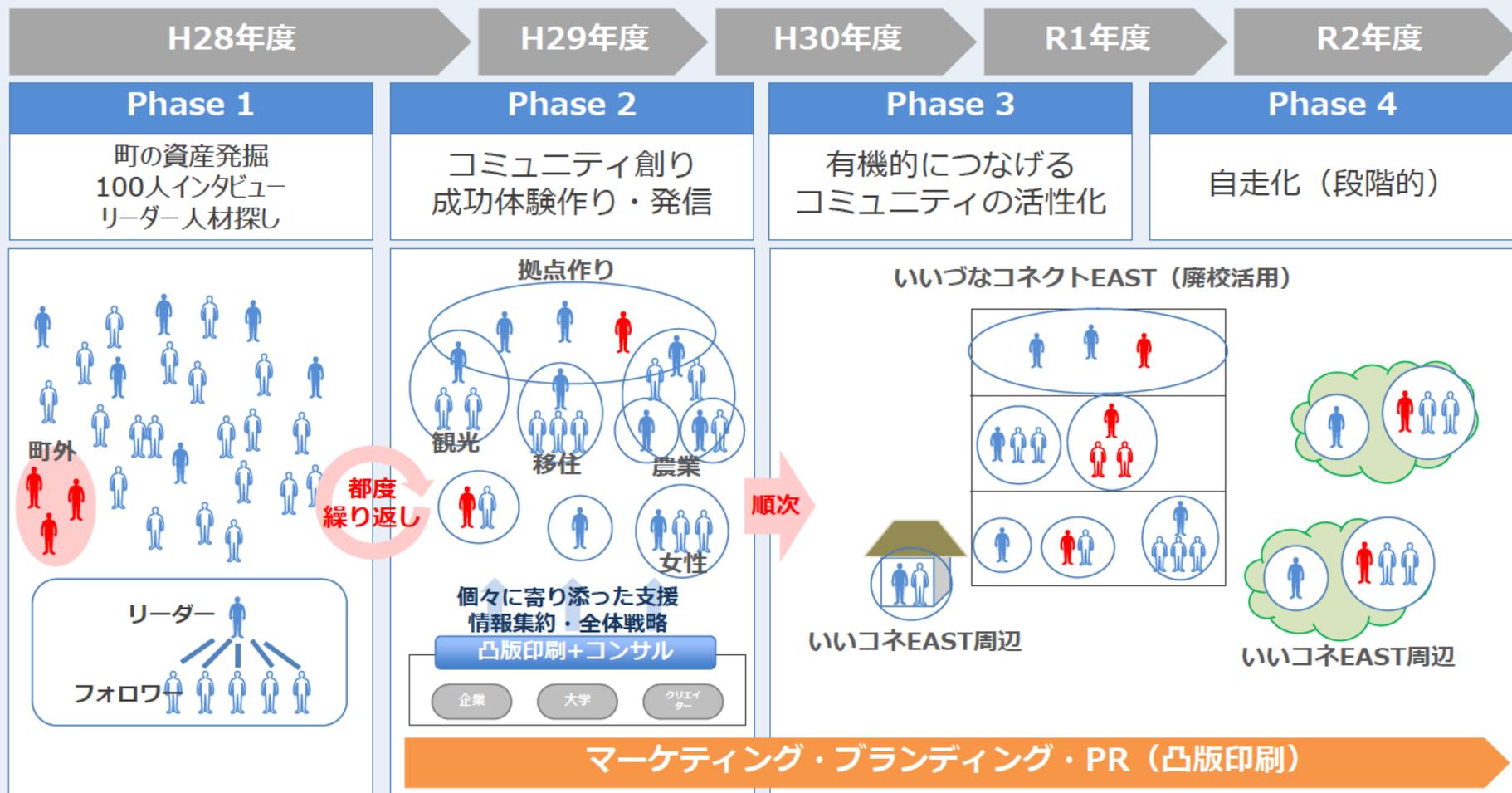
働くこと・学ぶこと・生きることを楽しむ  
**しごとの学び舎**



しごとを知り・学び、しごとを創りだし、  
実践する「場」として、3つの機能を実装します。

# 【しごとの創業・交流拠点整備事業】5か年計画 全体シナリオ

「町民全員がしごとを持つ町」を事業コンセプトとし、単なるスペース開発ではなく、各種コミュニティ形成支援やデザインシンキング等を活用したマインド醸成・研修プログラム（ワークショップ等）を実施する。



# しごとの創業・交流拠点整備事業

2016年度～

人づくり

学び、集い、つながれる  
各種イベントプログラム  
いづなフューチャースクール

2016年度～

まちのプロフェッショナル人財紹介  
人と人をつなぐ冊子  
IIZUNA 100 PROFESSIONAL PEOPLE

2019年度～

地域活性化を進める団体  
まちづくり会社

2017年度～

地域のしごとを育成する  
いづな事業チャレンジ

関係づくり

2018年度～

移住者拡大を図る  
ショート型  
二拠点居住実証

2018年度～

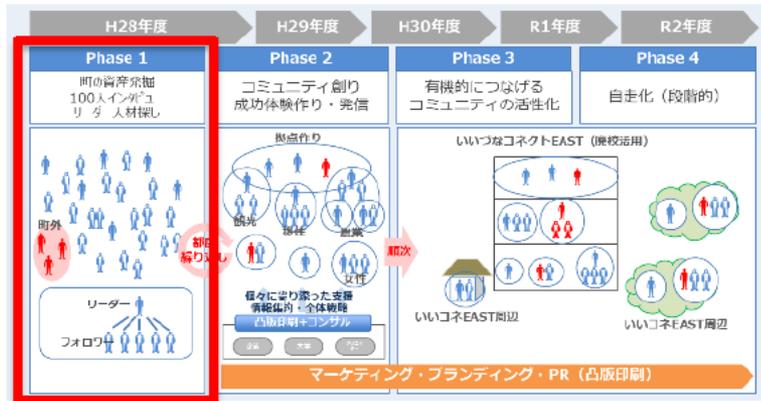
町の情報を町民が  
発信する Web サイト  
iiiiiiiiいづな

機会づくり

2020年度～

遊休地を  
リノベーションして活用  
地域の交流拠点施設

- ・町の資産発掘
- ・100人インタビュー
- ・リーダー人材探し



飯綱町の資源発掘・  
人財探しとして、  
100人くらいの人に  
直接インタビューを実施

町と関わり活躍する  
ユニークな人財をまとめた  
IIZUNA 100  
PROFESSIONAL PEOPLE  
を3冊プロデュースして発行

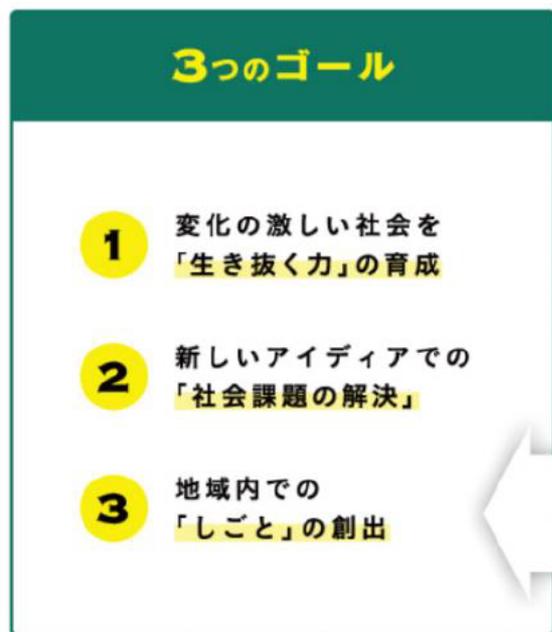




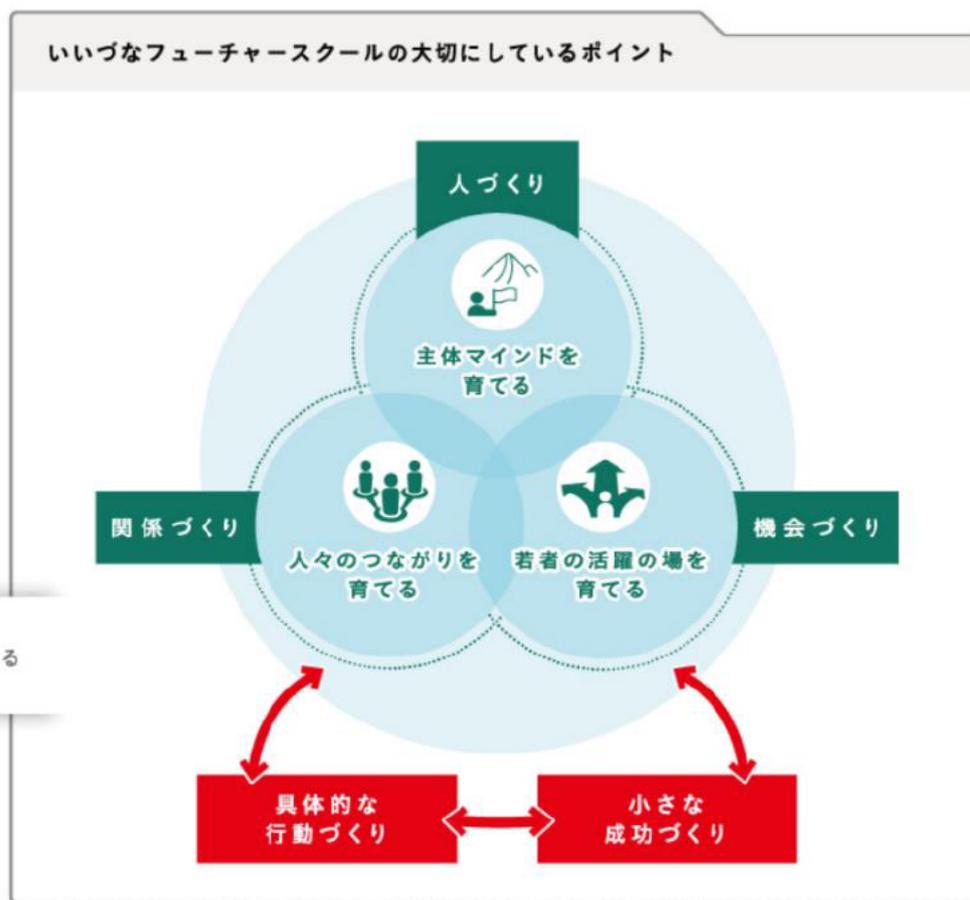


# いいづなフューチャースクール

長野県飯綱町を拠点に、  
より良い未来に向けて自ら行動できる人を増やすことで、  
地域を活性化していくことを目指して、  
子供から大人までの各種プログラムを実施しています。



つなげる

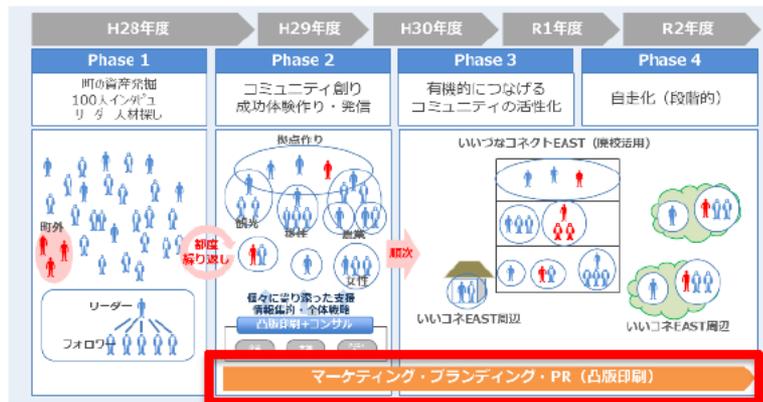






## コミュニケーションデザイン

### 飯綱町まちの未来づくりプロジェクト コンセプト開発



欲しい未来は、ひとりひとりの“ずく”で創り出せる。

あなたが好きなこと。あなたが得意なこと。あなたが出来ること。  
不安かもしれないけど、勇気を出してチャレンジしてみよう。

飯綱町には、チャレンジをサポートする土壌がある。  
なぜなら飯綱町の未来を創るのは、ここに暮らすあなた自身だから。

きっかけは何だっていい。ほんの小さな“ずく”でかまわない。  
ひとりひとりの小さな“ずく”が集まれば、とてつもなく大きな力になる。

それは新しい仕事を創り、新しい交流を生み、欲しい未来を創り出す。

さあ今こそ！ ずく出して、いこう。



<https://youtu.be/OM7IINi0uN8>



## 関係人口創り

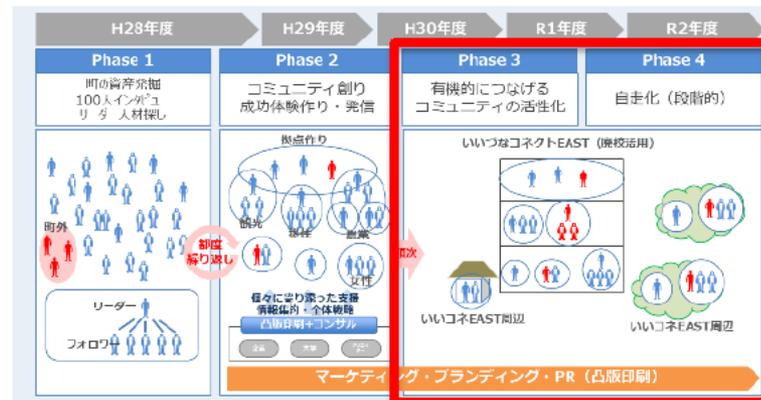
## 二拠点生活・価値交換プロジェクト

2018年度～

<https://iizuna.jp/fsdocs/2813.html>

### 二拠点居住プロジェクト

千葉県流山市シェアオフィスTristでつながる母子が二拠点生活体験 町の女性や子供との交流を通じ、継続的な関係性を創り出している



2019年度

<https://iizuna.jp/fsdocs/2896.html>

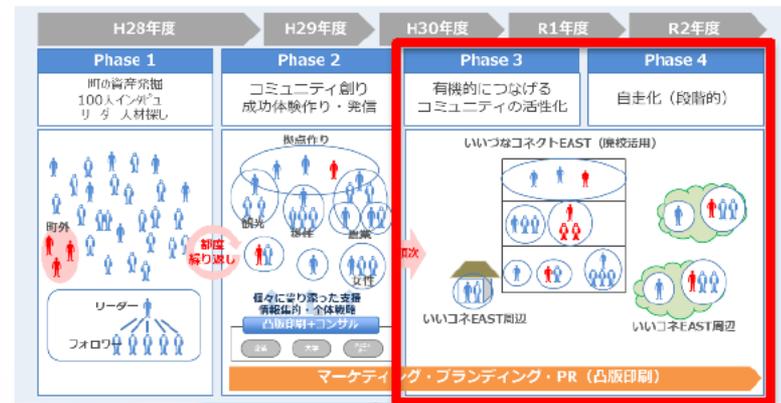
### 価値交換プロジェクト

千葉県流山市まちづくりコミュニティmachiminと飯綱町奈良本地区が、お互いの価値を交換し合い継続的な関係を築くプロジェクト

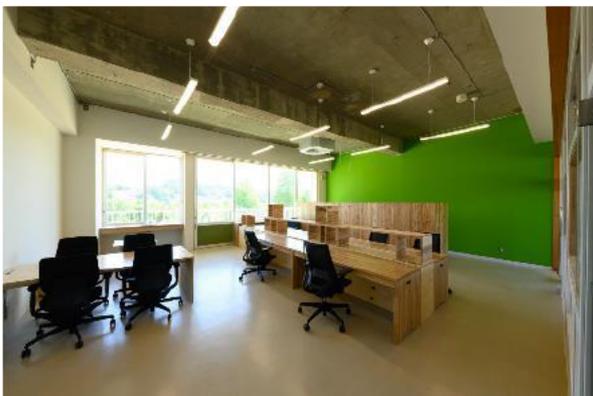


しごとの創出・食・農の交流複合施設

# いづなコネクトEAST



<https://iizuna.jp/iicone-east.html>



# TOPPAN ICT KŌBŌ IIZUNA



## 5年間の事業で大切にしたこと

- ① 目的からズレない施策・プログラムを計画・実行
- ② ハード事業よりも、ソフト事業を先行
- ③ 町内外の人をつなげてプロジェクトを実行  
(地元ではなく、町外の企業が入る価値づくり)

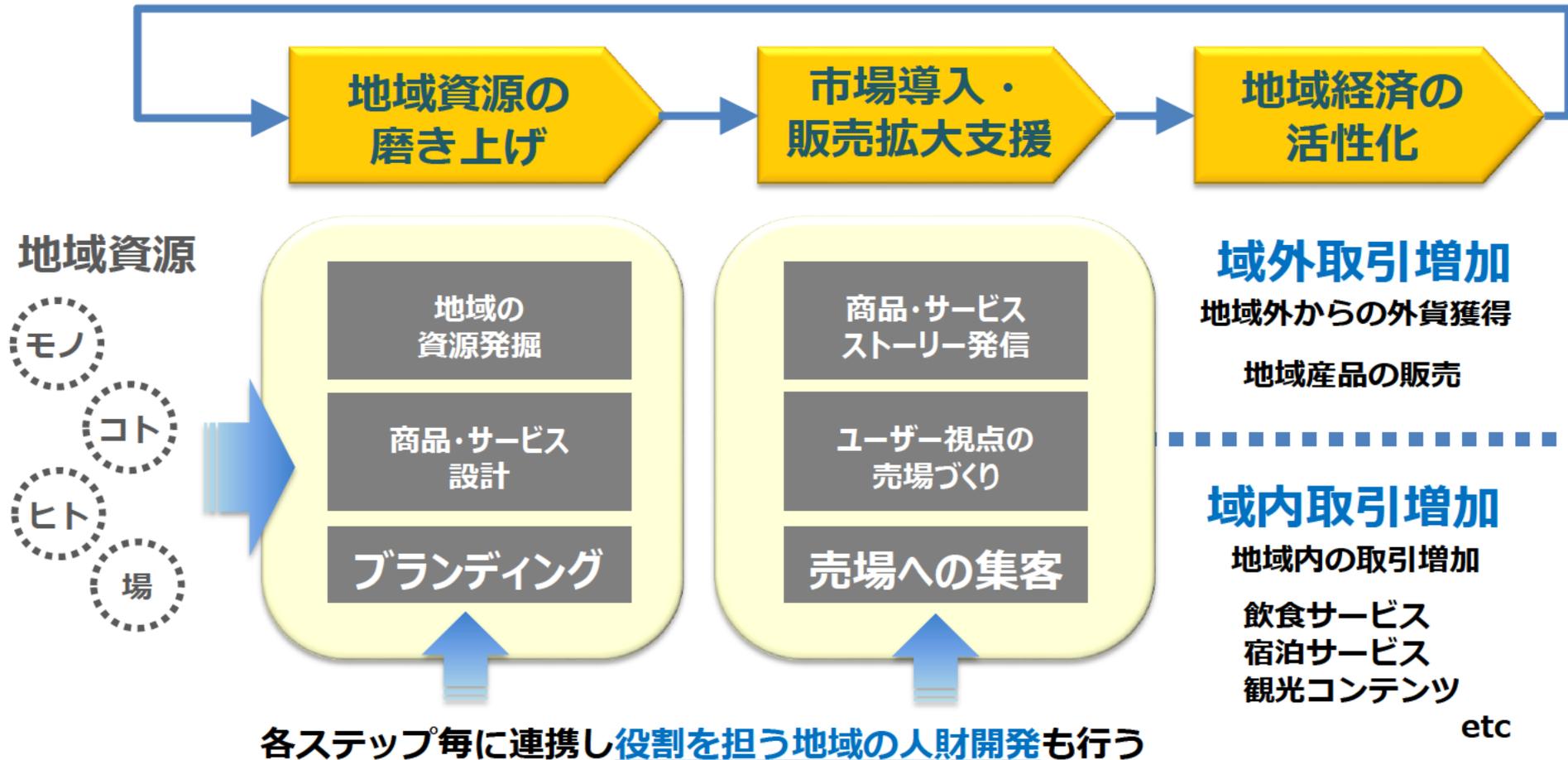
# 3. 地方創生の取組みからのサービス開発

# 現場での5年間で見えてきた重点課題

- ① 持続可能な地域経済の循環創り  
(稼げる地域)
- ② 都市の人と地域の人をつなげる仕組み創り  
(関係人口)
- ③ 地域を牽引する柔軟な人財の育成  
(自走できる地域人)

## 「稼げる地域」をつくる地域資源の磨き上げ支援

トッパンが持つ企画・マーケティング力、情報加工力を活用することにより、地域に存在する資源（モノ・コト・ヒト・場）を発掘し、商品・サービス化から市場導入・販売拡大までの支援を行うビジネス



## 地域のストーリーをカタチにする6次化支援パッケージ ～地域産品磨き上げ+オンラインカタログギフト「地域のおくりもの」～



地域のおくりもの

Supported by SHUN GATE

オンラインカタログギフト

「地域のおくりもの」

地域の食文化を紹介する

「SHUN GATE」

<https://shun-gate.com/areastory/>



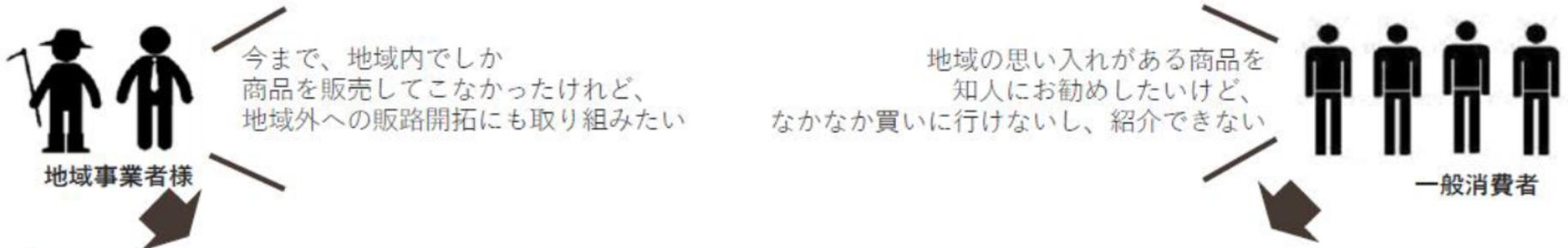
<https://shun-gate.com/>



※ 内閣府主催「地域未来構想20オープンラボ」にも掲載しています。

# 地域を応援する消費者と地域事業者様をつなぐ「地域のおくりもの」

地域のオンラインカタログギフトに出品することで、  
オンラインでの販路開拓 & 地域に愛着を持つ消費者とつながります



## 地域のおくりもの Supported by SHUN GATE

SHUN GATE

地域のおくりもの  
Supported by SHUN GATE

コンセプト

小さなまちで育まれた「地域のおくりもの」をあなたへ。

それぞれの地域にはそれぞれ、小さなまちから育まれた思い出、はるか昔の伝統や文化、そして新しい文化や価値観が、それぞれの地域を盛り上げ、その魅力を伝えています。

大衆市場ではなく、作り手の思いや価値を大切にしたい。あなたの地域に合ったギフト商品が、お礼の気持ちを伝えるための思い出を、贈ることに喜びを感じてほしい。

地域の魅力を、大切な人の笑顔に、お礼の気持ちを伝えるための思い出を、贈ることに喜びを感じてほしい。

ラインナップ

川島町のおくりもの  
飯沼町のおくりもの

「地域のおくりもの」は特産品のスペックを掲載するだけでなく、地域の魅力も一緒に消費者へお伝えするオンラインギフト商品です。全国の食の魅力を伝えるウェブメディア「SHUN GATE」（運営：凸版印刷株式会社）で、特産品の作り手の魅力・ストーリーをお伝えします。

\* ラベル表示等の食品関連法への適応も専門企業と共にサポートします \*



SHUN GATEで魅力をお伝えした貴社の商品の出品・販売は、オンラインギフトの販売サイトGift Pad（ギフトパッド）でおこないます。

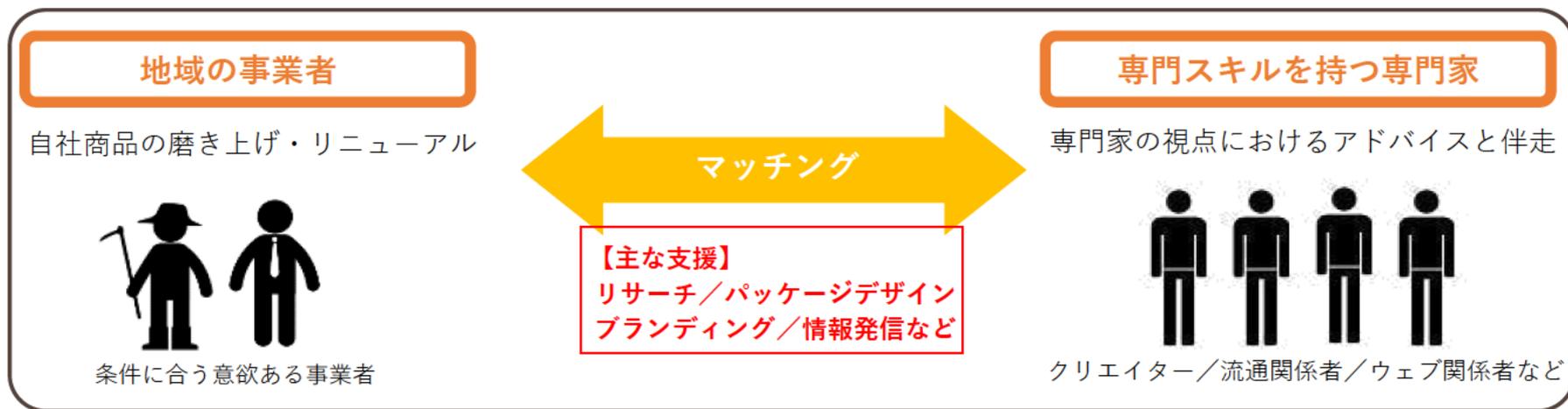


- ・出品料や掲載料など出品に関わる事前費用は無料です。
- ・小ロット、季節商品でもOK。注文から3週間以内に発送。
- ・受発注管理のシステムは簡易なウェブ画面で提供

# 地域の特産品を伴走型支援で魅力を高める「特産品磨き上げ支援事業」

地域の特産品のブランド力強化を目的とした磨き上げ支援を行います。専門家による伴走型支援により、事業者のスキルアップをサポートしながら地域を代表する特産品に磨き上げ、販路の拡大を推進していきます。

対象となる事業者の商品（主に食品/加工品）ごとの課題に応じ、課題解決のための商品のリブランディング・パッケージデザインのリニューアル等を、専門家が各事業者に伴走しながら行います。



## 本施策の見込み効果

### 地域事業者の稼ぐ力の向上

成功事例を生み出し、事業者のみなさまが具体的な成果を出し成功ノウハウを広く地域内で共有することで、次なるチャレンジを生み稼ぐ力を向上させ、地域一体で好循環を生むエンジンとなる事業を目指します。

### ふるさと納税返礼品の魅力強化

本事業の対象となる特産品は、ふるさと納税の返礼品として登録が可能な事業者/商品を対象とすることで、事業完了後、消費者に対し返礼品の訴求力を高め寄付額向上に寄与します。

# 移住マッチングサービス「ピタマチ」

移住マッチングサービス



さがそう、  
あなた好みの  
暮らし方。

エリアで探す

特徴で探す

くらし診断

移住希望者の方

ユーザー登録

ログイン

移住先探し  
何から始めたら良いか  
分からない

情報が沢山  
ありすぎて選べない

あなたにピッタリな移住先をおすすめ！

理想の暮らし診断

画像を直感で選ぶだけで移住先探しで重視しているコトがわかります



今すぐ診断スタート(無料)



理想の暮らし  
診断  
スタート

「ピタマチ」WEBサイト

<https://pitamachi.com/>



※ 内閣府主催「地域未来構想20オープンラボ」にも掲載しています。

# 移住マッチングサービス「ピタマチ」

- 画像診断アルゴリズムにより、移住希望者の理想の暮らしに合った移住先を見つけることができる  
移住希望者と移住先のマッチングサービス
- 自治体とマッチングする可能性の高い移住希望者へのダイレクトアプローチによる、認知機会を提供



確度の高い層に対し、セグメントPRできるので  
相談まで効率的に進みやすい

つながる移住希望者の  
『質』・『数』の向上

ユーザーのニーズや意向を言語化した  
診断結果の活用による負荷軽減

自治体職員様の  
『相談業務の効率化』

都市部への移動費等のコスト削減、  
自粛等不測の事態が起きても対応可能

オンラインを活用した  
接点機会の拡充

# ご清聴ありがとうございました！

＜お問合せ先＞

凸版印刷株式会社

情報コミュニケーション事業本部

ソーシャルイノベーション事業部

ソーシャルイノベーション事業開発室

吉村祐子     [yuko.yoshimura@toppan.co.jp](mailto:yuko.yoshimura@toppan.co.jp)